

技術の名称

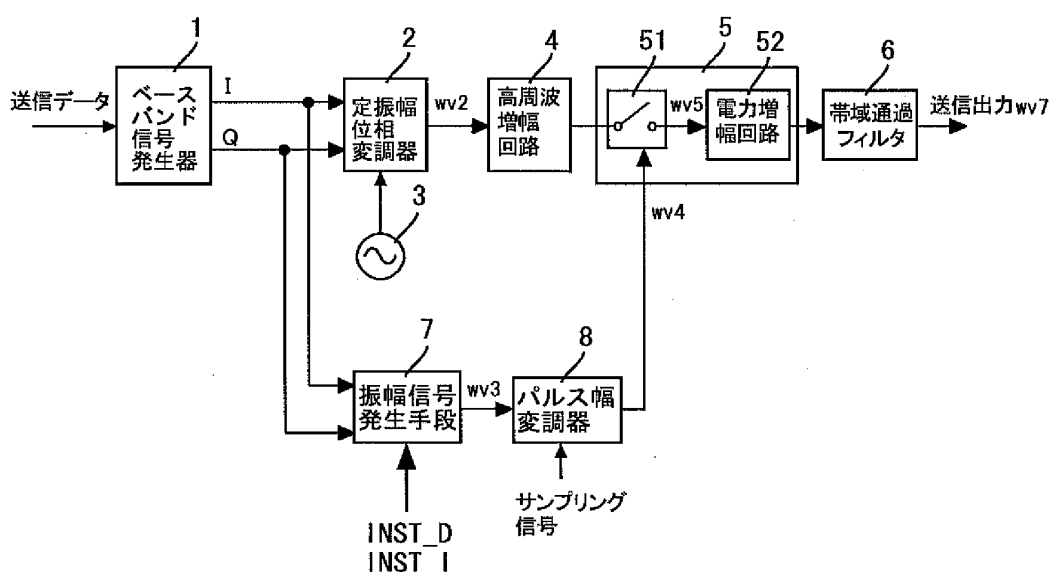
# 通信装置

適用分野

## 無線通信システム、 携帯電話システム、無線LAN

- 目的 電力付加効率の低下を抑制し、また変調誤差の増大を抑制して出力電力を低減させることを目的とする。
- 効果 本発明によれば、変調誤差が上限値以下である領域においてパルス幅変調における変調度を低下させているので、電力付加効率の低下を抑制し、また変調誤差の増大を抑制して出力電力を低減させることができる。
- 技術概要 本発明は、振幅が変調された高周波信号を出力する通信装置に関し、ベースバンド信号発生器1は送信データから送信すべき変調信号を出力し、その変調出力に基づいて定振幅位相変調器2が定振幅高周波信号を生成し、一方、振幅信号発生手段7は、変調信号を受けてパルス幅変調に置ける変調度を低下させる振幅信号を発生し、その振幅信号を受けてパルス幅変調器8は、振幅信号の振幅に比例した論理パルス信号を発生し、スイッチング手段5はこの論理パルス信号によって定振幅高周波信号を断続してパースト信号を発生してバンドパスフィルタ6から送信出力を得ている。

- 特記事項、  
図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 通信装置  
登録番号 :  
出願番号 : 特願2007-335545 出願日 : 平成19年12月27日  
公開番号 :
- 実施実績 有、 ○無 ■ 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 経営統括部 知的財産チーム  
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2  
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp